

各 位

2025年6月4日
サイバネットシステム株式会社

「MAJESTYユーザーズフォーラム2025」 開催のお知らせ

キオクシア(株)、出光興産(株)による事例発表などを通じ、データベースの開発・管理・運用の課題解決に関する最新情報をお届けします。

サイバネットシステム株式会社（本社：東京都、代表取締役 社長執行役員：白石 善治、以下「サイバネット」）は、データベース管理・運用に携わる方のための情報収集・交流イベント「MAJESTYユーザーズフォーラム2025」を2025年7月11日（金）に東京（秋葉原）で開催することをお知らせします。

開催概要

サイバネットは、2014年よりデータベース開発・運用支援ツール「MAJESTY（マジェスティ）」を多くのお客様に提供してきました。このたび、MAJESTYをご利用中の皆様をはじめ、データベースの開発・管理・運用に携わるすべての方々に向けた情報発信の場として、2025年7月に「MAJESTYユーザーズフォーラム2025」を初開催します。

本フォーラムでは、ユーザー企業様による具体的な活用事例や、開発元である株式会社シスバンク（本社：東京都）からの新機能および今後の製品ロードマップの発表を通じて、MAJESTYのさらなる活用に関与する情報を提供します。また、パートナー企業による実践的なソリューション提案や、講演後の懇親会による参加者同士の交流を通じ、業務に直結する知見とつながりを得られる機会となっております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

	
日時	2025年7月11日（金）14:00～17:00（受付開始13:30）※17:00より懇親会・情報交換会
会場	アキバプラザ セミナールーム1
定員	100名
参加料	無料（Webによる事前登録制）
対象者	・ MAJESTYをご利用いただいているユーザーの方 ・ データベースの管理・運用に携わり、以下のような課題をお持ちの方 ・ データベース専門家の人材が不足している ・ データベースのパフォーマンスを改善したい ・ データベースにおける性能問題の原因の特定や分析に時間がかかる ・ データベース障害の予兆監視に取り組みたい ・ データベースの適正な容量を管理することで、費用を削減したい
詳細・申込	https://www.cybernet.co.jp/majesty/seminar_event/event/forum2025/index.html

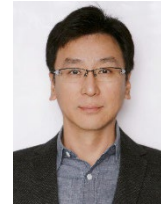
※ 内容は予告なく変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

講演プログラム

【開発元講演】MAJESTYの新機能紹介とロードマップ

株式会社シスバンク 代表取締役 丁 俊栄 氏
同社 ソリューション部カスタマーエンゲージメント ディレクター 谷澤 高広 氏

本講演では、データベース安定稼働支援ツール「MAJESTY」の最新機能を紹介する。刷新されたUI、予兆監視の強化、SQL個別傾向分析、PLAN一覧表示機能など、運用を支援するアップデートの全貌を解説する。さらに、AIと自律化による今後の進化と、次世代DB運用を見据えたロードマップを紹介する。



【ユーザー講演】半導体メモリ自動生産システムのデータベース分析活用事例

キオクシア株式会社 四日市工場 IT推進部 製造システム基盤担当 主務 西島 成 氏

キオクシア四日市工場では、半導体メモリの自動生産を行っており、日々30億件超の製造データが生産されている。これらデータを蓄え、処理するデータベースの安定稼働はメモリの自動生産において極めて重要で、IT推進部の重要なミッションになっている。データベースの安定稼働を阻害する性能劣化を早期に発見・解決するうえで活用している「MAJESTY」の事例を紹介する。



【サイバネットソリューション講演】 クラウド移行に於ける「DB アセスメント」と「安定運用」での使い方

サイバネットシステム株式会社 ITソリューション統括部 営業部 橋田 和夫

長く使い続けてきたオンプレのデータベースは、その全貌を把握するのが困難であり、クラウド移行の計画を安全に進めるうえでのボトルネックとなる。本講演では、データベース可視化の特許技術を搭載したMAJESTYを活用し、クラウド移行前の「DBアセスメント」によるスリム化と、移行後の環境変化による性能問題への対策について、具体的な機能をデモを交えて説明する。



【パートナー講演】MAJESTY × Power BI : DB 運用と障害対応を効率化する方法

DXCテクノロジー・ジャパン株式会社 クラウドアプリケーションサービス統括本部
テクノロジーコンサルタント 角方 文春 氏

MAJESTYを10年間利用してきた経験を基に、データベース運用の効率化と障害対応の迅速化を実現する方法を紹介する。Power BIによる傾向分析や実行プラン比較の可視化により、問題の予兆を早期に発見し、障害解決までの時間を大幅に短縮する手法を解説する。これまでEXCELベースで行っていた定期レポートをPower BIに変更することで、分析の多極化や効率化が実現した事例を、Power BIの画面や操作性のデモンストレーションを交えて説明する。



【ユーザー講演】 出光興産「One SAP」夜間バッチ性能改善の実践 ～止められない基幹業務を守る～

出光興産株式会社 デジタル・ICT推進部 デジタルプラットフォーム課 金子 和輝 氏

トランザクションデータが膨大なSAP環境を24時間365日で運用する中、夜間バッチ処理が時間内に終わらない問題が発生。繁忙期に向けた早急な対策が求められる中、MAJESTYを活用して性能分析と改善を実施し、安定した処理を実現した。本講演では、クラウド（Azure）移行に伴うシステム環境の変化で再発した遅延への対応を含め、実運用での改善への取り組みを紹介する。



データベース開発・運用支援ツール「MAJESTY」とは

データベース開発・運用支援ツール「MAJESTY」とは、グローバル特許も獲得した独自開発SQL（Structured Query Language：構造化照会言語）グルーピング技術を利用して、データベースへのアクセスパターンを分析することで、SQLチューニングにかかる手間を大幅に削減し、データベースの開発・運用時のさまざまな問題解決を実現するツールです。

MAJESTYの詳細については、下記Webサイトをご覧ください。

<https://www.cybernet.co.jp/majesty/>



サイバネットについて

1985年の創業以来、物理学などの科学技術とデジタル技術の両面に精通した技術者集団として、製造業の研究・開発・設計部門や大学・政府の研究機関を中心に、コンピュータシミュレーションやサイバーセキュリティ、AR/VR、医用画像処理などに関わるデジタルソリューションおよび技術コンサルティングサービスを提供しています。

近年は、CAE、MBD、MBSEを中心とした製造業におけるエンジニアリングチェーンの革新に加え、PLMやIoTを活用したサプライチェーンの高度化に関わる分野にもソリューションの提供範囲を拡大しています。また、サイバーセキュリティ分野では、最新の脅威に対応した先端的なソリューションを複合的に提供できる体制を構築してきました。さらに、AIを活用したプログラム医療機器の分野において国内で初めての医療機器承認ならびに公的医療保険の適用を受けるなど、医療AIのパイオニアとして業界をリードしています。

サイバネットシステム株式会社に関する詳しい情報については、下記Webサイトをご覧ください。

<https://www.cybernet.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ先：サイバネットシステム株式会社

内容について：

ITソリューション統括部

担当：高野

E-MAIL：itdsales@cybernet.co.jp

報道の方は：

コーポレートコミュニケーション室

担当：宮本

E-MAIL：prdreq@cybernet.co.jp